

2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月1日

上場会社名 株式会社キムラ 上場取引所 東
 コード番号 7461 URL <https://www.kimuranet.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 勇介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長兼経営企画室長 (氏名) 八代 紀裕 TEL 011-721-4311
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	26,796	2.4	2,121	27.4	2,169	26.8	1,061	23.0
2020年3月期第3四半期	26,173	1.3	1,665	6.0	1,710	6.3	862	10.9

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,429百万円 (30.8%) 2020年3月期第3四半期 1,092百万円 (23.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	71.53	—
2020年3月期第3四半期	58.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	25,015	14,104	48.6	820.26
2020年3月期	23,991	12,823	46.6	753.77

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 12,166百万円 2020年3月期 11,180百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2021年3月期	—	0.00	—		
2021年3月期（予想）				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	0.9	1,600	0.6	1,650	0.2	850	7.0	57.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	15,180,000株	2020年3月期	15,180,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	347,170株	2020年3月期	347,124株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	14,832,866株	2020年3月期3Q	14,832,876株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、個人消費や輸出に持ち直しの動きが見られるものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響が長期化し、先行きは極めて不透明な状態が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは、卸売事業における新商品開発と販売強化、小売事業における各種サービスの拡充によるお客様満足度の向上に努めてまいりました。これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高267億96百万円（前年同四半期比2.4%増）、営業利益21億21百万円（同27.4%増）、経常利益21億69百万円（同26.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益10億61百万円（同23.0%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(卸売事業)

住宅市場は、コロナ禍の影響による投資マインドや雇用環境の悪化と所得の伸び悩みから着工戸数は減少基調で推移しております。4月から11月までの新設持家着工数は全国で178千戸（前年同期比11.3%減）、北海道で8千戸（同8.6%減）と全国、北海道ともに前年を下回る水準で推移しております。このような状況のもと、提案型モデル住宅「Skogのいえ」の全国展開とその商品群のブランド化を進め、自然素材の輸入関連商品、ダクトレス全熱交換換気システム「Air save」などの新商品開発と販売強化に努めてまいりました。しかしながら、上記の通り新型コロナウイルス感染拡大の影響から住宅市場を取り巻く環境は厳しさが続いており、売上高83億96百万円（前年同四半期比9.7%減）、営業利益6億53百万円（同9.7%減）となりました。

(小売事業)

ホームセンター業界においては、個人の節約志向は根強く、同業他社、他業種との競争の激化が続いております。このような状況のもと、お客様満足度の向上、接客力の強化による他店との差別化に努めてまいりました。新型コロナウイルス感染症の影響による巣籠もり需要の高まり、ペット専門店の新規開店も業績に寄与し、売上高166億31百万円（前年同四半期比13.3%増）、営業利益14億92百万円（同56.8%増）となりました。

(不動産事業)

賃貸資産の適切な管理と効率的な運用を心掛けており、売上高2億61百万円（前年同四半期比3.0%増）、営業利益1億90百万円（同8.0%増）となりました。

(足場レンタル事業)

業務の効率化による生産性の向上と経費削減に努めておりますが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響からリフォーム工事が減少していることに加え函館営業所開設の経費が先行したこともあり、売上高5億83百万円（前年同四半期比25.1%減）、営業利益7百万円（同76.2%減）となりました。

(サッシ・ガラス施工事業)

工事現場での設計、監理、施工の基本を徹底することで業務の効率化に努めておりますが、前年度受注した大型工事の代替受注が今年度はなく、売上高9億23百万円（前年同四半期比20.7%減）、営業利益27百万円（同68.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は250億15百万円となり、前連結会計年度末に比べて10億24百万円増加しております。これは主に、売上債権が5億39百万円、商品が4億78百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は109億11百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億56百万円減少しております。これは主に、買入債務が9億7百万円、未払法人税等が1億49百万円それぞれ増加したことと、借入金が14億58百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は141億4百万円となり、前連結会計年度末に比べて12億81百万円増加しております。1株当たりの純資産は820円26銭となり、前連結会計年度末に比べて66円49銭増加しております。

なお、自己資本比率は48.6%となっており、前連結会計年度末と比較して2.0ポイント向上しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2020年4月30日付「2020年3月期 決算短信」において発表しております2021年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,847,234	2,921,509
受取手形及び売掛金	2,316,934	2,845,231
電子記録債権	145,745	156,762
商品	3,304,690	3,783,648
販売用不動産	67,429	67,429
その他のたな卸資産	27,417	32,198
その他	139,993	125,369
貸倒引当金	△17,392	△10,929
流動資産合計	8,832,051	9,921,220
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,824,709	7,822,403
土地	2,813,367	2,813,867
その他(純額)	2,510,624	2,410,371
有形固定資産合計	13,148,701	13,046,642
無形固定資産		
のれん	155,122	116,342
その他	147,679	136,159
無形固定資産合計	302,801	252,501
投資その他の資産		
その他	1,726,223	1,815,873
貸倒引当金	△18,286	△20,254
投資その他の資産合計	1,707,936	1,795,618
固定資産合計	15,159,440	15,094,761
資産合計	23,991,492	25,015,982
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,739,825	2,536,875
電子記録債務	376,483	486,900
短期借入金	2,776,100	1,839,900
未払法人税等	440,582	590,454
賞与引当金	162,266	201,621
その他	824,327	951,660
流動負債合計	6,319,584	6,607,413
固定負債		
長期借入金	3,425,000	2,902,500
役員退職慰労引当金	29,010	29,010
退職給付に係る負債	267,432	264,942
資産除去債務	327,689	331,948
その他	799,573	775,818
固定負債合計	4,848,705	4,304,219
負債合計	11,168,290	10,911,632

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	793,350	793,350
資本剰余金	834,427	834,427
利益剰余金	9,443,860	10,356,565
自己株式	△132,934	△132,957
株主資本合計	10,938,702	11,851,385
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	160,328	233,738
土地再評価差額金	81,585	81,585
その他の包括利益累計額合計	241,914	315,324
非支配株主持分	1,642,584	1,937,640
純資産合計	12,823,201	14,104,350
負債純資産合計	23,991,492	25,015,982

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	26,173,004	26,796,706
売上原価	19,136,135	19,183,073
売上総利益	7,036,868	7,613,632
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	2,152,618	2,212,618
賞与引当金繰入額	189,632	206,246
退職給付費用	28,461	11,844
貸倒引当金繰入額	35,145	2,409
その他	2,965,163	3,058,533
販売費及び一般管理費合計	5,371,020	5,491,652
営業利益	1,665,848	2,121,979
営業外収益		
受取利息	520	258
仕入割引	64,441	59,880
その他	60,624	60,064
営業外収益合計	125,586	120,202
営業外費用		
支払利息	19,394	15,269
売上割引	57,920	51,041
その他	3,376	6,600
営業外費用合計	80,692	72,910
経常利益	1,710,743	2,169,271
特別利益		
固定資産売却益	590	—
特別利益合計	590	—
特別損失		
固定資産除売却損	4	704
特別損失合計	4	704
税金等調整前四半期純利益	1,711,329	2,168,566
法人税、住民税及び事業税	707,707	849,027
法人税等調整額	△54,944	△36,593
法人税等合計	652,763	812,434
四半期純利益	1,058,565	1,356,132
非支配株主に帰属する四半期純利益	196,235	295,098
親会社株主に帰属する四半期純利益	862,329	1,061,034

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	1,058,565	1,356,132
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	34,084	73,367
その他の包括利益合計	34,084	73,367
四半期包括利益	1,092,650	1,429,500
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	896,813	1,134,444
非支配株主に係る四半期包括利益	195,836	295,055

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	卸売 事業	小売 事業	不動産 事業	足場 レンタル 事業	サッシ・ ガラス施工 事業	合計
売上高						
外部顧客への売上高	9,302,446	14,673,066	253,928	779,003	1,164,559	26,173,004
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	390,100	3,699	29,592	797	32,160	456,348
計	9,692,546	14,676,765	283,520	779,800	1,196,720	26,629,352
セグメント利益	723,682	951,977	176,410	32,979	86,183	1,971,233

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,971,233
セグメント間取引消去	1,229
全社費用(注)	△306,615
四半期連結損益計算書の営業利益	1,665,848

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	卸売 事業	小売 事業	不動産 事業	足場 レンタル 事業	サッシ・ ガラス施工 事業	合計
売上高						
外部顧客への売上高	8,396,683	16,631,515	261,610	583,490	923,406	26,796,706
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	413,332	2,167	36,910	367	12,474	465,251
計	8,810,015	16,633,683	298,520	583,857	935,880	27,261,957
セグメント利益	653,341	1,492,721	190,485	7,843	27,613	2,372,005

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,372,005
セグメント間取引消去	△627
全社費用(注)	△249,398
四半期連結損益計算書の営業利益	2,121,979

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。